



編集発行 第14号  
群馬県立桐生工業高等学校  
同窓会事務局 編集部  
群馬県桐生市西久方町1-1-41  
TEL0277(22)7141  
印刷 湯浅印刷株式会社

会長挨拶

「桐工同窓会の近況報告」

会長 池田 光二

同窓会の近況について報告申し上げます。

同窓会財務の改善のため、平成十三年より同窓会役員（正副会長・常任幹事・顧問）からの賛助年会費をお願いし、ご賛同を頂きました。このことで、同窓会財務の連続赤字は解消し、安定した内容になりました。

また、桐生市および近隣支部へお渡しする支部運営費は、これまで、人数に関係なく、一律の同額でしたが、経費節減により支部の人数に連動した額に改めることといたしました。

さらに、同窓会活動に格別の活躍をお願いしています常任幹事さんは、市内および近隣の支部から選出されていますが、地域に遍在し、常任幹事が全く不在の支部がありますので、このさい、支部人数に比例し常任幹事さんを選ばして頂くこととし、両案共に常任幹事会および、総会でご承認を得ました。以上により、日頃、支部活動にご苦勞の支部長さんへ応援し、同窓会のさらなる発展を期したいと存じます。

次に、今年の総会では、高校ロボット競技群馬県大会で一位から五位までを独占という空前の記録をつくり、全国大会へ出場した本校生徒を招き、ロボットの実演会を行い、出席同窓生は多大の感銘を得ました。席上、ロボット部への懸金呼びかけに即二〇万円近く集まり、本校同窓生の熱い母校愛に感激いたしました。

また、同窓会ゴルフ大会も本年は数えて一回目ですが、競技委員・運営委員・各地区支部長の熱心な努力で、参加者は年々増加して、昨年に引き続き、本年も二〇〇人を突破する盛会となりました。

このように、本校同窓会が年々発展していますのは、誠に同慶の至りであります。ひとえに同窓生のみなさんの篤い支援にあらためて御礼申し上げます。以上、報告いたします。

校長挨拶

「学舎に思う」

校長 菊地 丞示



本校に赴任いたしました。十五年前に機械科教員として七年間勤めさせていただいたおり、校舎から眺めた、昔と変わらぬ山々と校庭の桜を見たとき、古里に帰った思いでした。

本校は、昭和四十六年の電気科実習棟の竣工をもって創立当初からの木造校舎の全てが鉄筋コンクリート校舎に変わりました。その後、平成十年の機械科実習棟の新築により現在の校舎配置となりました。現在は、耐震改修工事にかかわる土木科実習棟の工事が行われています。体育館に始まったこの工事も十二月二十日で終了する予定です。

工業高校の校地としては手狭な感じがしますが、桐生のシンボルである天満宮と群馬大工学部に隣接するこの地は、青春を謳歌した同窓生の皆さんにとりましては何物にも代え難い貴重な場ではないかと思えます。このような意味合いからも、少子化等による学校改革の波が押し寄せる中、この西久方の地で、本校の伝統を守りつつ、二十一世紀の工業を担う人材の育成に努めて参りたいと思えます。

総会

期日・平成14年6月22日(土)  
会場・桐生市民文化会館  
4階 スカイホール

右記、期日・会場において平成14年度同窓会総会が二百二十名の会員にお集まりいただき開かれました。例年と同様の三部構成で会は行なわれました。一部総会は議長、池田光二会長の進行で平成13年度事業報告、会計監査報告や賛助年会費・賛助金報告を始め、平成14年度事業計画案、常任幹事・支部運営費増額案、予算案等の議案が次々と承認されました。

この賛助会費の目的は生徒数減少などによる同窓会運営費減の現状対策と説明がされました。

また、役員改選案も承認され、木村・木島副会長が退任なされ、S34機械卒中野幸三郎新副会長とS39色染卒園田徳司新副会長が就任となりました。その他、厚生労働大臣特別表彰田村長四郎（18機械卒）峯崎一男（20紡織卒）厚生労働大臣表彰小林幸雄（24色染卒）の3氏に同窓会表彰が一部総会にて行われました。その後、二部・下記事実演会。三部・懇親会が和やかに行なわれ総会は全日程を終了しました。



桐工同窓会の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。私ごと、平成十三年度末の人事異動により、県立新田高等学校より赴任いたしました。

開校記念講演

演題「桐生の民話」  
講師 清水義男先生  
(昭和28年染織科卒)



本校卒業後、桐生市桜木小学校校長歴任（教職35年）を始め多方面で活躍された右記清水先生をお招きし5月1日（水）の開校記念日に講演会が桐工体育館で開催されました。

現在も両毛5地区学校新聞研究協議会顧問等でお忙しい中、長年調査収集されました「桐生の民話」について講演を頂きました。

地元の歴史・文化継承の大切さを知る機会をいただき、生徒及び職員一同ともに有意義な時を過ごすことができました。

総会2部

ロボット競技実演報告

昨年、県大会上位を独占し全国大会でも高評価を頂き新聞も賑わせた桐工ロボットチームの実演報告が生徒により行われました。（関連記事・P4）



### 新旧本部役員挨拶

#### 久しぶりの出会い

副会長 39D 園田 徳司



今年度、桐生工業高等学校同窓会の副会長を拝命いただきました事は、

身に余る光栄であると同時にその責任の重大さを痛感いたしております。桐生同窓会は伝統と輝かしい実績を持つ同窓会です。歴代会長を始め役員先生方、そして卒業生の皆様が一丸となって遺された立派な業績を辱しめる事のない様に一步でも同窓会の前進にお役に立てればと願っております。私は39年度色染化学科の卒業です。若輩で己の非才非力を顧みるとき誠に心持たない思いが致します。池田会長の基微力ではございますが栄光ある同窓会の為頑張る所存です。私達が桐工にお世話になってきた時代と現代の後輩皆様とは、かなりギャップがあると思えます。又先輩皆様とも戦前の教育、思想等の違いがありました。しかし、共に夢と希望を抱き学んだ事は事実だと思えます。8月に行われた同窓会ゴルフ大会に参加いたしました。先輩、同級生等に久しぶりに会いプレーをし校歌を高らかに歌い楽しい一日を過ごしました。思う事は同じ学舎で共に学び共に遊んだ事だと感じました。どうか先輩諸兄皆様方にご指導ご鞭撻を賜ります様、お願い申し上げます。就任挨拶とさせていただきます。

### 活躍に期待

副会長 34M 中野幸三郎



同窓会員の皆様には益々ご清祥のこととお

喜び申し上げます。さてこの度伝統ある桐生工業高校同窓会の副会長の太役を申しつけられました。もとより非力の私ではあります。がこれも母校への謝恩であると考えお受けいたしました。二十一世紀に入り学校設備も着々と整いつつあり昨年は桐工ロボットチームは県大会で五位までを独占し圧倒的な強さを見せつけ全国大会に県代表として参加し優秀な成績を納め桐生工業高校の名前を全国に知らしめました。又本年も県大会で優勝し全国大会の活躍を期待する次第です。この様な指導をしていただいた校長先生又諸先生に対し感謝をいたします。今後大きく飛躍する生徒のなご一層の活躍を期待いたしますと共に我々同窓会としてはその活躍を陰で支える大きな力になりたいと強く念じております。同窓会運営には会員各位のご指導とご協力なしには順調な活動が期待できません。私も会長を助け一生懸命努力致しますのでよろしくご指導をお願い致します。最後に同窓会会員の皆様方のご理解とご協力を重ねてお願い致します。副会長就任の挨拶と致します。

### 再会を...

前副会長 27D 木島 清

今度、同窓会副会長を辞任させていただきます。池田会長を始め役員皆様様に大変申訳なく思っております。諸般の事情により退任させて頂きま。仕事の関係で出張が多く、予定している会議、会合にも出席出来ない事があり大変、迷惑をかけ申訳なく思っております。

これから先、時間的に余裕が出来ましたら又お役に立させて頂きたいと思っておりますが、何卒ご理解の上お許し頂きたく宜敷くお願い申し上げます。

### 中部支部

39M卒業 細野忠臣 S39年3月希望と不安を胸に名



古屋に着任以来、早いもので38年が経ちました。素晴らしい仲間と家族に支えられて、昨年9月末三菱重工を円満退職し、今は関連会社に勤めて居ります。振り返ってアルバムを眺めて見ると、S46年から3年間の技術指導を通してのイランでの海外生活等、沢山の思い出が浮かんできます。中でもアルバムの50%以上を占めているのは、スキーを通じて知り合った仲間との思い出の写真です。今年も3月に「シニアポールキャンピン妙高」という夢の様なコーチ陣に恵まれたスキー体験をしました。コーチ陣以下の通り。大出敏水(札幌Oアルペン強化コーチ) 岡部哲也(日本人で最も活躍したアルペン選手)

### 県外支部だより

#### 関西支部

支部長 坂田 弘

第九回関西支部総会後の新緑が一段とまぶしい季節に、芸術に親しみながらのハイキング「中春の京都を歩こう会」を催しました。京阪七条駅を出発点に先ずは、京都国立美術館で開催されている「建仁寺展」へ。俵屋宗達筆「国宝風神雷神図屏風」などの一五〇点の名品の数々を鑑賞。続いて訪れたのは平安神宮近くの京都府立美術館。上村松篁生誕百年を記念した「上村松篁展」花と緑に囲まれた花鳥風月、日本画の数々を堪能しました。母である松園と子である淳之氏の親子三代に亘る、高い品格と親密感あふれる日本の美にふれ一同いたく感動しました。昼食は祇園の風格ある寿司店で安価な創作メニューに舌鼓。散策は北へ北へとキョロの行程でしたが、皆さん遺跡巡りやハイキング等で日頃から足腰を鍛えておられ、見事な健脚ぶりでした。終点出町柳駅にて、充実の一日を飲み秋の再会を誓いました。



### 静岡支部

支部長 松村元夫

至る五月十八日本部池田会長、深町教頭先生、事務局長の百海先生にご出席を戴き、第六回支部総会を知多半島の先端、伊勢湾に面した、内海温泉に於いて、中部支部、静岡支部合同で実施致しました。合同での支部総会は今回で二度目であり、お互い面識もあることから、最初から和やかな雰囲気での総会となりました。総会後は豊富な海の幸での料理に美酒を酌み交しての懇親会、久方振りに故郷の話題を交えての四方山話に花が咲き時間の過ぎるのも忘れてしまいました。微酔気分での露天風呂はこれまた格別、眼下に一面の海、船の航行、対岸の灯火を眺め、波音を聞きながらのひととき、身も心も洗われた時を過ごすことができました。また帰路では、杉本美術館鑑賞と楽しい二日間でした。

### 埼玉支部

支部長 松下倅也

静岡県支部も五周年を迎え記念に会員録を更新致しました。従来のものに写真、趣味、近況、会活動に一言の欄を付加したものと致しました。これは会員同志お会いする機会も少ないことから相互の情報交換をより多くできれば、更なる親交が深まるものと願っております。



### 市内近接支部だより

今回「桐雷」の原稿依頼を受け狼狽しております。支部長を受けてからは、同窓会総会の案内及び「桐雷」の配布を各地区の役員を通じ実施し、総会に於ての目的である会員数の四〇％人員出席を達成して来ましたが、支部総会の集いは、色々と困難な問題が多々発生して出来ず終いでした。幸い今回は八月二十一日に同窓会ゴルフコンペが開催されこれを機会に親睦が取れればと思いい参加者を中心として集会を試みることにし、案内書を配布九月三日（火）東一丁目とんかつ、ますの“にて開催いたしました。私を含め、十四名の参加を頂きました。初めに自己紹介、今後の支部のあり方、同窓会に対する希望、先日のゴルフコンペの成績、反省、又不参加であった会員の次回参加希望等々多くの意見が活発に交わりました。討議が約一時間その後、和やかに食事会に移り個々に地域の先輩、後輩の話し、又在学中の思い出話し等々、名残りつきな会でありました。約二時間の集いも大いなる成果を生んだ第七支部の経過報告です。

### 第八支部

支部長 後藤新平

平成十四年三月二十三日支部総会を地元の「さんぼどり」で開催しました。活動報告、役員選における支部規約を改定する主旨説明、会計報告及び監査報告の後、役員改選に入り支部全体の役員構成となる配慮をし、改選を行いました。初代支部長の江原満氏が後進にゆずる形で退任されたのですが漸く支部活動に先が見える時機でのご勇退は残念ですが、桐工同窓会常任幹事に就かれた事で、サイドからのご支援をいただける事で、役員人選もスムーズに進み、新役員の見定を見て、和やかなうちに懇親会に移り、盛会のうちに総会、懇親会の終了を見ました。第八支部は平成六年十二月三日設立の同窓会支部の中で若輩の支部です故、支部活動も間々ならないのが現状ですが、今後隣接支部等の先輩の方々に指導いただき支部会員相互の交流を深めながら地域に合った活動を模索し、余々に支部活動の活性化につながればと思っております。諸先輩方々のご指導ご助言をいただければ幸甚に思います。

### 第七支部

支部長 鈴木克彦

昨年前支部長の森島先輩より引受けました。

### 第十支部

支部長 池田英二

同窓会報一号が昭和40年に創刊されその年、境野支部が、41年広沢支部、43年菱支部が結成された。第十支部は母校が又当時の佐藤富三同窓会長が同地区内であったことにより、平成元年2月17日に総会開催設立された。平成2年に桐雷2号が25年ぶりに発行されその頃より各支部が設立されていった。その後の会報のクラス会だより、市外県外支部の支部だよりの記事を読み同窓会の意義、すばらしさを本当に感じます。故里は遠きにありて思うもの：当支部はあまりにも近すぎて感動がないのが、平成10年3月の第2回総会まで特に動きはありませんでした。改選により支部長となり支部役員の方々と懇談してその後毎年役員会なり総会を催っています。そして一人でも多く同窓会総会に出席してもらいその事により喜びを、すばらしさを感じてもらい、そして桐工出身者に色々な方々がありそれぞれの分野で活躍していることも知ってもらいたいと思っております。毎年発行の会報の学校だよりや事務局だより、学校の現況も知ることができ、心の絆となっております。これからも何か良い報告をと思っております。

### 第十三支部

支部長 周藤晴二

「織物の地」広沢、十三支部の設立は一番古いと云われている。卒業生は多く五〇〇名余のため仲々連絡などにつけにくい難かしさも有る様に思われる。一昨年より設立当時からお世話になった齊藤武三郎先輩より支部長を引き継ぎ支部の皆様との協力を得つつ有意義な支部活動を行うべく努力しております。この地区は渡良瀬川と二つの国道を有し多くの卒業生が各種織物を始め各企業にたづさわり地域社会のため大いなる希望を持ち活躍していることは地区支部として大変心強く誇りとするところであります。



この度本部及び支部役員のご協力を得て七月二十六日「十三支部総会」を開くことが出来ました。池田会長、深田教頭、百海事務局長のご来席を頂き、同窓会の活動、学校の教育現状などお話を頂き時代の変わりをつぶさに知ることが出来、出席した同窓生もなつかしい桐工時代の思い出に目を光らせ、次第に声も盛り上がり有意義な素晴らしい総会でした。

### 第11回親善ゴルフ大会

昨年の台風中止を忘れさせる様な晴天になり、赤城C・Cで200名の参加者が競い合い、大盛況のうちに終了しました。

長きにわたりゴルフ実行委員長として、ご尽力をいただいた石関二六様が7月3日にご逝去になりました。村田永昌副会長が実行委員長に就任致しました。石関様のご冥福をお祈りいたします。

さて、大会の方は団体優勝が数塚支部(362・0) 準優勝に8・18支部合同のBチームが(363・6) 3位には、16支部(364・4) がそれぞれ決定致しました。また、個人では、小保方英児

入浴を楽しみ、浴衣姿での総会となりました。同窓会本部より池田本部長、百海事務局長、両氏のご来席並びに、ご挨拶、ご報告を頂き、東京地区より笠原(24)W、大須賀(30)Mの二名、神奈川地区より今泉(34)M、計三氏の特別参加者を含め総計二十七名の盛会を持つ事が出来ました。

今回の特別講演は夏子氏(27)Wにお願ひしました。そして氏の鐘紡在職中の昭和三十年代に赴任され活躍された、二十一世紀の国と言われていたブラジルでのスケールが大きく変化に満ちた体験を元にした講演がありました。総会第一部ではさらなる支部活動活性化の一環として、ゴルフコンペの頻度を増やし、支部の秋季旅行の際もゴルフを含める様要望が出され、本年は要望に沿って秩父地方で、紅葉とゴルフを

氏が73でベスグロ優勝いたしました。この大会では何度もベスグロ賞に輝いています。2位には83で群馬中央支部の川久保博司氏、3位に4・5支部の村田永昌氏が83で入賞致しました。シニア部門では、82で杉戸清二氏がベスグロ賞にドラゴン賞は、津久井弘、鈴木成一、下山浩一以上3氏がシニアドラゴンを獲得しました。以下に、団体・個人・各賞を掲載致します。

団体部	4位	大岡々支部	364・8
	5位	15支部	366・2
	6位	笠懸支部	366・6
	7位	14支部	366・6
	8位	13支部	367・8

(ネット)



- 9位 4・5支部 368・2
- 10位 群中央支部 368・8
- 11位 12支部 12位 11支部
- 13位 7支部 14位 9・10支部
- 15位 6支部 16位 17支部
- 17位 埼玉県支部 18位 中部他支部
- 19位 足利支部 20位 太田支部
- 21位 1・3支部 22位 合同Eチーム
- 23位 加藤鉄支部 以上。

個人の部

- 4位 高峰 孝三(大岡々) 81
- 5位 幾井 俊雄(7支) 74
- 6位 中里 武雄(足利) 79
- 7位 宇津野幸雄(15支) 84
- 8位 稲垣 恵造(14支) 78
- 9位 新貝 雅久(18支) 78
- 10位 腰塚 富夫(16支) 77

各賞の部

(ニアピン)大澤良之・近藤健司・星野鉄夫・金子和衛・藤生稜・一金井芳雄・落合徹(ドラゴン)田島孝宏・初谷幸・小堀勝美・新貝雅久以上の方々に決定いたしました。

### 学校だより

#### 定時制陸上競技 県優勝報告

10月6日(日)高崎市、開催の第31回県高校定通制対抗陸上競技会で本校陸上部が団体初優勝しました。4×100mRを始め他3種目で個人優勝を果たし、19名が入賞しました。生徒の思い入れが好結果に結びつき、総得点74を記録し、2位中之条にダブルスコアの差をつける圧勝でした。



本校陸上部が団体初優勝しました。4×100mRを始め他3種目で個人優勝を果たし、19名が入賞しました。生徒の思い入れが好結果に結びつき、総得点74を記録し、2位中之条にダブルスコアの差をつける圧勝でした。

### ロボット競技の活躍について

#### 電気科 山形正高

平成十三年度の群馬県産業教育フェア・アイデアロボット競技大会において、桐工チームは一位から三位までを独占するという快挙を成し遂げました。

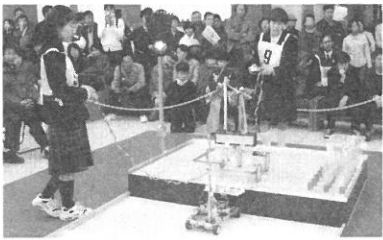
優勝した「鮎食べたいんジャー」号は機械科二年生の女子が中心となり製作したロボットです。

準優勝の「桐工B」号と三位の「桐工A」号も機械科の生徒の作品です。

製作は課題研究の時間や放課後遅くまで残り、夏休みも返上で取り組みました。

今年も群馬県産業教育フェアが十一月十八日(土)、十七日(日)の二日間に渡り、県庁一階の県民ホールで開催されます。また、それに先立ち、十一月三日(日)には全国大会「鮎食べたいんジャー」が岩手県で開催されま

す。今年も全国大会に出場し、県大会でも上位入賞を目指し、機械科と電気科の生徒がロボット製作に日夜取り組んでいます。



今年も全国大会に出場し、県大会でも上位入賞を目指し、機械科と電気科の生徒がロボット製作に日夜取り組んでいます。

### 部紹介

#### 自動車部 顧問 長谷川康則

現在、自動車部は3年生が二名(機械科二名)、2年生が八名(機械科五名、電気科二名、土木科一名)、そして1年生が一〇名(機械科九名、電気科一名)在籍しています。今年度はE.V.(電気自動車)の競技会にも参戦することになり、更に忙しい毎日を送っています。四月は、入部した1年生に上級生が工作機械の操作方法とエンジンの分解・組み立て作業法、そして挨拶を徹底的に教育します。真新しいブルーのつなぎは1ヶ月で油まみれの、いい色合いになりました。9月に行われた全国大会は、走行中雨水がキャブレタに侵入するというアクシデントで、No.284(2M1大通)、571・02 1km/リットル、133台完走中48位。No.285(3M2山本・副部長、296・328km/リットル、82位という成績に終わりました。前日の練習走行では、900km/リットル台を2台とも記録していただけに残念です。二〇名のエンジニアの原石たちはたくさんこのことを経験し、遅くなりました。これからも生徒たちの情熱にひけをとらぬよう全力で頑張ります。ご支援、ご協力有り難うございます。



現在、自動車部は3年生が二名(機械科二名)、2年生が八名(機械科五名、電気科二名、土木科一名)、そして1年生が一〇名(機械科九名、電気科一名)在籍しています。今年度はE.V.(電気自動車)の競技会にも参戦することになり、更に忙しい毎日を送っています。四月は、入部した1年生に上級生が工作機械の操作方法とエンジンの分解・組み立て作業法、そして挨拶を徹底的に教育します。真新しいブルーのつなぎは1ヶ月で油まみれの、いい色合いになりました。9月に行われた全国大会は、走行中雨水がキャブレタに侵入するというアクシデントで、No.284(2M1大通)、571・02 1km/リットル、133台完走中48位。No.285(3M2山本・副部長、296・328km/リットル、82位という成績に終わりました。前日の練習走行では、900km/リットル台を2台とも記録していただけに残念です。二〇名のエンジニアの原石たちはたくさんこのことを経験し、遅くなりました。これからも生徒たちの情熱にひけをとらぬよう全力で頑張ります。ご支援、ご協力有り難うございます。

### バスケットボール部

#### 顧問 小野智澄

部員14名の男子バスケットボール部。2年生4名、1年生10名で構成されている。まだ新チームになって日は浅いが、キャプテンの小島を中心によくまとまったいいチームだ。全員バスケットが大好きで、練習後も個人練習している姿が多く、部員たちに見られる。先日、9月末に初の公式戦を経験した。相手は3年生が全員残る沼田高校。その3年生チームを相手にまったく引けをとらないプレーを見せた。結果は、61-66。負けはしたが桐工のレギュラーは2年生2名と1年生3名、この先が楽しみな選手たちである。練習はほとんど休みの日がないが選手たちは休まない。体力、技術ともにこれから伸びる可能性を持った14名の選手たち。それが全員同じモチベーションで毎日の練習に取り組んでいる。きつこのチームは強くなる。そう思いながら今日も体育館に行く。



部員14名の男子バスケットボール部。2年生4名、1年生10名で構成されている。まだ新チームになって日は浅いが、キャプテンの小島を中心によくまとまったいいチームだ。全員バスケットが大好きで、練習後も個人練習している姿が多く、部員たちに見られる。先日、9月末に初の公式戦を経験した。相手は3年生が全員残る沼田高校。その3年生チームを相手にまったく引けをとらないプレーを見せた。結果は、61-66。負けはしたが桐工のレギュラーは2年生2名と1年生3名、この先が楽しみな選手たちである。練習はほとんど休みの日がないが選手たちは休まない。体力、技術ともにこれから伸びる可能性を持った14名の選手たち。それが全員同じモチベーションで毎日の練習に取り組んでいる。きつこのチームは強くなる。そう思いながら今日も体育館に行く。

### 事務局だより

木村・木島両副会長ご退任、永い間同窓会の発展にご尽力いただき衷心より感謝申し上げます。本部事業と支部活動の両方にお力添えいただきため常任幹事が増員となりました。

新副会長 中野幸三郎・園田徳司  
新常任幹事

- 二支部 金子篤郎
- 四・五支部 小林幸雄・蛭間利雄
- 六支部 天笠文男
- 八支部 江原 満
- 十支部 島田耕吉
- 十二支部 高松理祐
- 十六支部 柳 利雄(交代)

### 事務局だより

岩崎朝七・石関二六  
笠懸支部 小内久雄・芝崎 勝  
金子 浩

新支部長(交代)  
二支部 井上純一 52E  
四・五支部 大澤幸一 37W  
八支部 後藤新平 35M

前ゴルフ実行委員長石関二六様が去る七月三日ご逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。  
ご報告 総会で「十四万七千八百三円」ロボット制作費募金集まる。  
定時制部活動 定時制通信制全国大会へ昨年度に引き続き陸上5名。さらに、バドミントン2名。卓球2名が出場いたしました。

### 編集後記

今年総会時、生徒製作ロボット競技全国大会出場の実演会で皆様の母校を思う心を眼の当たりする事ができました。桐工技術の高さに参加者全員が感動し熱心な質問やアドバイスを飛ばし、更に予算不足を補うカンパまでも行われました。さすが桐工先輩方と頼もしく感じました。歴史と物つくりの町に桐工は在ります。第12号「桐雷」掲載「桐工浪漫」を合言葉に各支部が充実し意義ある同窓会になる様に会報がお役に立つ事を願います。尚、本号よりB5版からA5版に変更させて頂きました。